

我が街・津山を皆様と共に動かし、豊かな未来を築くための基本方針

津山新八策

ここまでの
主な実績



1

拠点都市にふさわしい都市機能が整備された津山へ

●地域防災力の向上

- 浸水被害を軽減するため、ポンプゲートと雨水幹線水路を整備



ポンプゲート整備計画を5年以上前倒し
令和4年7月に14基の整備を完了



ゲリラ豪雨による浸水被害の
頻発等を受けた雨水幹線水路の整備

●利便性の高い都市機能の拡充

- 空港津山道路の早期整備
 - 未着手区間の早期事業化、津山南道路の事業促進
国事業の整備費3億円(H30年度)▶7.45億円(R7年度)
- 都市計画道路「河辺・高野山西線」北工区の事業促進
 - 早期整備に向けて県と協議
- 都市計画道路「総社川崎線」の事業促進
 - 山北工区の開通(R6.3)
 - 沼林田工区の開通に向けての事業促進
- 下水道緊急点検の実施(R7年度中)
 - 埼玉県での事故を受け
重要管路の更新や耐震化工事も



2024年開通区間 沼～林田工区、山北工区



●公共交通の維持・確保、利便性・快適性の向上

- JR津山駅の改修(ユニバーサル化)
 - 構内にエレベーター3基設置(R5.3完了)
 - 内外装リニューアル(R6.9)
 - IC専用改札機導入でICカード利用可能に(R6.9)



JR津山駅にエレベーター新設



津山駅リニューアル、ICカード利用可能に

●公共交通の利便性向上

- 「ごんごバス」にICカード決済システム(R5から順次導入中)
- JRやバス路線の二次交通など交通空白地の移動手段確保へ
AIデマンド交通
「のるイコつやま」を導入
- シェアサイクル
「ごんちやり」導入(R6.3)
- 自動運転バス導入に着手



のるイコつやま

2

安心して子どもを産み育てられる多世代共生の津山へ

●放課後児童クラブの拡充

- 放課後児童クラブのクラス増設
 - 26か所42クラスを開設中、利用者は約1550名(R6年度)

●不妊不育治療の支援充実

- 治療費負担の軽減へ、助成を充実
 - R6年度には70人が母子健康手帳を申請(全市の出生者数の12.9%)

●保育環境の充実

- 多子世帯応援給付金の創設
 - 第2子以降の満1～3歳の誕生日に10万円給付
 - 高校生までの入院・通院の自己負担分を無償化(R6.1～)
- 医療的ケア児通学支援事業(R7.4～)



●子どもの遊び場整備事業

- 大型遊具の新設(グリーンヒルズ) ● 幼児の遊び場の設置(アルネ)

●健康寿命を延ばす対策

- 带状疱疹ワクチンの接種援助対象を拡大
 - 国の定期接種(65歳)に加え、市独自に50歳・55歳・60歳も追加
- 救急安心センターダイヤル「#7119」を開設(R7.10～予定)
 - 救急車を呼ぶ前に利用できる専門家への相談窓口

●健康長寿はつらつ事業(R5～)

- 保健師や管理栄養士などの専門職を派遣

●老老介護生活支援事業(R7.7～)

- 老老介護世帯へ生活支援サービス利用券を配布

3

雇用が安定して定住できる津山へ

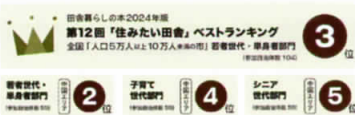
●女性が働きやすい職場環境整備

- 「津山リスティングセンター」設置によるテレワーカー育成

●移住・定住の促進

- 移住者に対するトータルサポート体制強化

- 移住に関する相談員配置
- トライアルステイ事業
(お試し住宅)
- トライアルワーク事業
- 津山市空き家活用
定住促進事業補助金を創設



●地域企業の魅力発信

- 地元企業の認知度向上と地元就職を促進
 - 「津山エリアオープンファクトリー」を開催

●域外需要を取り込む企業誘致

- トップセールス等による企業誘致活動の強化
 - H30.2以降15社と立地協定を締結
400億円以上の投資と
500人以上の雇用を創出
 - 1市5町の首長が
新たな産業団地整備を県に要望(R6)

